



THE ROTARY CLUB OF TOKYO NEW-SOUTH

Weekly Report 東京新南ロータリークラブ週報

Show Rotary Cares・『ロータリーの心を』

1997～98年度・国際ロータリーテーマ／グレンW・キンロス会長

『ロータリーの原点』に立ち『新鮮な眼でクラブライフを』

1997～98年度・東京新南ロータリークラブテーマ／武下 朗会長

◎本日の例会

4月10日第555回例会

◎卓話「風の子会とボランティア」

風の子会 所長 武藤 紀高 氏

◎先週報告

4月3日第554回例会

◎雑誌委員会報告（小原渉委員）「ロータリーの友」4月号読みどころ紹介

①横組みP4～P5 「教育し、教育し、教育しよう」 R.I.会長 グレン W.キンロス

最近、世界における青少年教育の実態に関するレポートを読んだのですが、義務教育が実施されていない国が39カ国もあることを知り愕然としました。このうちの18カ国では識字率が75パーセントを下回っており、さらに悪いことには、識字率50パーセント以下という国が9カ国もあるのです。

今年度、世界中のロータリアンたちはこれまでずっと、貧困と飢餓を“社会の最大の敵”と位置づけ、それと闘ってきました。

貧困と飢餓に対して世界が行使できる最大の武器は教育です。それは世界理解と世界平和を達成するための最も強力な手段でもあります。

ロータリアンの皆さん、貧しいという事と貧困とは違うのです。非常に大きな違いがあるのです。私たちの多くが貧しい環境のもとで育ってきました。しかし、だからといっていつまでも貧困に縛られたままではありません。義務教育を通して、私たちは貧困の殻をうち破り、経済的階層を上って行く機会を得てきました。世界中の数え切れないほど多くの人たちがその機会を与えられずにいるのです。

私はよく言うのですが、もし国際ロータリーが永遠のテーマを採択するとするならば、それは「教育し、教育し、教育しよう」であるべきだということです。教育は繁栄の礎です。繁栄は平和の源です。

②縦組みP2～P5 「回復に向かう日本経済——金融不安解消の体制が整った」

三和総合研究所 経済・社会政策室室長 森永 卓郎

◎慶事披露 ●お誕生日祝／入沢頼二君（4月9日）

●100%出席／荒木昭文君（7年）吉岡琢磨君（6年）、小杉修造君（1年）

◎出席報告 ●会員71名／出席50名・欠席21名

ビジター（5名・敬称略・順不同）渡辺 誠（川崎宮前）、西岡 進（世田谷中央）、酒井重人（東京日本橋）、山口榮一・子安敏三（以上東京南）

故 牧野吉郎氏を悼む。

昨年12月4日に仲間でお食事をしたときはお元気で、話も弾んでいました。翌日の金曜日は検査入院なので小生に例会での来客案内を交代してほしいと頼まれ、代行しました。その後、入院されたと聞き、お見舞いに行きましたところ、検査の結果、腸に潰瘍が見つかり、12月17日に手術と決まったとのことでした。

手術後の年末にお見舞いに行きましたら、回復も順調で、お元気で、1月は自宅で静養して2月から出社と言っておられました。

1月に入ってから何回かお電話しましたが、いつもお休み中ということで、連絡なく心配はしておりましたが、保森さんから日経の夕刊に訃報が出ていると聞き、はじめて知りました。

牧野さんはある勉強会でその暖かい、おおらかなお人

柄で会員の皆から慕われ、いわば名誉会長を引き受けておられました。小生がロータリークラブにお誘いしたところ、以前よりご関心があったということで、保森さんをお願いして推薦者になって頂き、入会していただきました。ロータリーのメンバーになられたときのたいへん嬉しそうなお顔をついこの間のように思い出します。ロータリーをたいへん気に入られ、6千人の会社の社長で多忙のなか、メンバーの皆様とも何人もの方と親しくおつき合いされていたようで、小生もいい人に入って頂いたと喜んでおりましたのに、思いもかけず悲報にあい、呆然としております。

牧野氏のご冥福を心よりお祈り申し上げます。

鍋島 晴夫

（牧野氏は1996.5.17入会 ポールハリスフェロー）

回98年4月定例理事会議事録

日時 98年4月3日(金) 例会後(13:40~14:35)
場所 東京全日空ホテル 1F 孔雀の間
出席者 武下、伊部、宮武、関、山下、吉田、
河原、梶内、吉岡、渡部(敬称略・順不同)

決議事項

1. 次年度(98~99年度) 地区国際友愛副委員長に伊部和夫会員を推薦。
2. 米山奨学生(李承福氏、国籍・韓国 1962年生、東大大学院生)の世話クラブを引受ることを承認。カウンセラーの選任は次期会長、次期国際奉仕委員長に一任。
3. 出席規定免除の件/廣瀬哲久君
クラブ細則第9条より97年4月17日~6月26日の例会まで、同君の出席規定を免除することを承認。
4. 第5回クラブ協議会(4/24)次第を承認。
5. R財団同額補助金申請を承認。

6. 次の環境保全委員会活動を承認。

- ①「マンガで見る環境白書」200冊を港区内の小学校へ寄贈する。
- ②都の清掃工場(ゴミ焼却施設)見学会を6月10日(水)に実施する。
7. 食べ歩きの家4月22日(水)、親睦ゴルフ会5月20日(水)の開催を承認。
8. 国際大会(インディアナポリス)代議員選出の件
投票代議員カードに、会長、幹事のサインをして無記名でガバナー事務所へ提出することを承認。

報告事項

1. 会長報告/RI会長賞応募の件
2. 会長エレクト報告/次年度(98~99年度)地区予算の件
3. 社会奉仕委員会報告/車いすサポートボランティアを5月24日(日)実施

回卓話 イニシエーションスピーチ 「真 珠」

4月3日第554回例会



大山 啓人 君

私の生まれた町は、伊勢、志摩国立公園にあり水産業以外にこれといった産業のない田舎町です。幼少の頃から海にしたしみ、将来は絶対に外国航路の船員になって7つの海にはばたきたいと一応努力してきましたが、ある時、視力が衰え夢は実現しませんでした。が、宝石学を学ぶ事により実家の家業真珠が、女性に夢を与えるという点においてすばらしいと知りました。男性の方には

あまり興味が無いとおもいますが、食後のデザートがわりに聞いていただけたらとおもいます。

ラテン語の「perula」に語源をもつ真珠は、一言で言いますと炭酸カルシウム(CaCO₂)の塊です。1893年に御木本幸吉氏が、半円真珠の養殖に成功して以来今日にいたっています。春先から夏にかけて3年ぐらい成長しましたアコヤ貝に挿核手術を行いその後、養生を繰り返し翌年の12月中旬から1月下旬の寒い時期にとりだします。挿核手術は、アコヤ貝の体内に核と外套膜の切片を挿入してやるわけですが、小さな生き物の体内を切って異物を埋め込むこの作業は、長年にわたる訓練と実に繊細な神経が要求されます。そうして採集されました真

当クラブ会員

三愛真珠(株)代表取締役専務 大山 啓人

珠はすべてがきれいなわけではなく、宝石と呼ばれるものは、そのうちの約30%にしかすぎません。

真珠の評価方法を簡単に説明しますと、光沢、色、キズ、大きさ、形によって価格が決まります。ところでここ10年来、母貝のへい死により、真珠がだんだん採れなくなってきたとあります。今年の生産量は、約6000貫、つまり7mmのネックレスに換算しますと店頭に並べることのできる品質のものは、10万本程度です。業界といったしましては、誠に心もとない生産量です。

母貝のアコヤ貝が死ぬ原因はいろいろ考えられるのですが、ウイルス説、地球の温暖化による海流の変化、ゴルフ場建設などによる森林伐採、フグ、ハマチの養殖に使用する化学薬品、など様々です。豊かな森林のあるところに豊かな海といわれますが、結局のところ自然破壊による生体系の変化ではないのでしょうか。この問題は、我々真珠業界に限らずあらゆる業界、ひいては、人類の問題として真剣に考えなければならない時期にきているのではないのでしょうか。

ところで、話はかわりますが、女性との会話にさりげなく真珠の話をしてください。まちがいなく好感をもたれるでしょう。本日は、貴重なお時間ありがとうございました。

ニコニコBOX

4月3日/15件 48,000円
97~98年度累計 1,848,432円
多額のご寄付を有難うございます。
(順不同、敬称略)

大山啓人/本日イニシエーションスピーチです。お世話になります。入沢頼二/元気で誕生日を迎えられること感謝致します。圓谷正和/長女(孫ではありません)の彩永子(さえこ)が今日から小学5年生になりました。小原 渉/誕生祝いありがとうございました。小杉修造/一年間出席できました。柴田尚毅/春のスタートと共に150名の新入社員を迎え気分も若返りました。松原秋夫/東京よみうりカントリークラブで初めてオフィシャルメンバーがシングル(9)に成りました。鈴木重徳/さくらの花が満開です。後藤信夫/桜が満開です。景気が満開になるのはいつになることやら…。平井逸夫/花見の季節が参りました。明日は花見に行く予定です。金光圭一/何はともあれ今年も桜が咲きました。梶内滋男/サイタサイタサクラガサイタ。山下忠治/メイクアップが続きました。荒木昭文/メイクアップが続きましたので、7年100%のお祝品をいただきました。高橋良士/スマイルご協力に感謝して。

回次週予告

4月17日第556回例会

回クラブセミナー

「1998年規定審議会に出席して」

講 師

第2750地区パストガバナー
東京八王子ロータリークラブ会員
学校法人矢野学園理事長

矢野 洋四郎 氏

東京新南ロータリークラブ

会長: 武下 朗 副会長: 山下忠治 幹事: 渡部一元

〒107 東京都港区赤坂 2-19-8 赤坂 2 丁目 アネックス 3 階

TEL.03-3505-5976 FAX.03-3505-6004

例会日●毎週金曜日 12時30分

例会場●東京全日空ホテル 〒107 東京都港区赤坂 1-12-33 TEL.03-3505-1111

〈会報委員〉

新保 國彦、荒木 昭文、廣瀬 哲久、
青野 信次、宮川 弘信、開発 英基、
田中 武、小杉 眞史、川鍋 二郎、
立林 英昭、吉田 用親、村山 公士

(編集担当順)